

# 交流の扉

第20号

平成22年3月  
発行：伊万里市国際交流協会

## 平成21年度 伊万里市内の国際交流の動き

5月

- 伊万里市国際交流協会総会

6月

- 初級韓国語教室開講 講師：ユ・フアジン<sup>ユ・フアジン</sup>氏、夜24回市民 34人が受講

7月

- 多文化交流事業「焼もの体験交流」開催  
市民及び市内在住外国人等24人が参加

8月

- 日韓親善少年剣道交流事業で韓国釜山市を訪問  
剣道・ホームステイ交流を行い、小中学生及び指導者等46人が参加  
(伊万里市剣道少年団)

9月

- 「国際交流ひろば」開催 小中学生等50人が参加

10月

- 中国大連市公務研修生帰国 (1人1年間 鄒 旭<sup>ズ キョウ</sup>氏)
- 中国大連海事大学「伊万里文化伝承協調事業」へ講師派遣  
大川内山の陶芸家2人を派遣(伊万里・アジアネットワーク事業)
- 中国山東省青島市歌舞劇院より11人を招へい  
いまり秋祭り会場で公演(西松浦通運株式会社)
- 中国山東省青島市で「伊万里食文化交流会・展示会(200人規模)」を開催  
市民等約40人が参加(伊万里・アジアネットワーク事業)

12月

- 日韓親善少年剣道交流事業が「高円宮賞」受賞(伊万里市剣道少年団)
- 「民際交流の夕べ」市内外の在住外国人との交流会を開催  
在住外国人等30人が参加(いまりSGG)

3月

- フォスタープラン活動が「第5回西日本国際財団アジア Kids大賞」を受賞(伊万里中学校生徒会)
- 「スタミナ焼肉オリエンテーリング」に参加  
市民及び市内在住外国人等20人が交流



初級韓国語教室



大連市公務研修生帰国



青島市歌舞劇院の公演



民際交流の夕べ

# 伊万里市剣道少年団「日韓親善少年剣道交流事業」が「高円宮賞」受賞

一般財団法人「高円宮記念日韓交流基金」主催

東京韓国文化院にて財団名誉総裁 高円宮久子妃殿下より拝受。

「日韓親善少年剣道交流事業」は、武道を通じた少年の健全育成を目指し、大邱大学顧問の協力により釜山を訪問して以来20年間、毎年交互に小中高生の剣道交流とホームステイなどを行っている体験交流です。

20年間にわたって民間主導で継続されている活動で、剣道を通じて人として守るべき礼節の大切さを知ると共に国際理解の場となっています。

このように、草の根レベルで、日韓青少年の教育・スポーツ分野での交流に貢献し、成果をあげたことが高く評価され受賞されました。



高円宮妃殿下より高円宮賞を授与(東京・韓国文化院)



## 一般財団法人「高円宮記念日韓交流基金」とは

日本と韓国の友好に尽力された故高円宮殿下を記念し、韓国パートナーシップに基づく教育・文化・スポーツを中心とした青少年交流及び学術交流などの顕彰・助成等を通じて将来志向的な日韓関係を構築することを目的に2008年12月に設立されました。

## 多文化交流事業「焼ものの体験交流」を開催

伊万里市では、この10年間で在留外国人の数が1.5倍になり、身近な生活圏でも国際化が進んでいると思われます。外国籍の住民は、日々の暮らしの中で地域との関係が希薄になりやすいため社会の情報から取り残されがちで、独り暮らしの老年者や、高齢者世帯などと同じく生活弱者となりやすい状況です。今、地域の中で孤立する外国人をつくらぬよう、地域に住む外国人の方々と様々なスタイルで交流し、共生の輪を広げていきたいものです。

外国の文化、日本の文化をお互いに理解しあうためのきっかけづくりとして、多文化交流事業を開催しました。

7月12日(日)、伊万里市国際交流協会の主催により中国・アメリカ・カナダ等、外国籍の住民8人と会員等が焼ものを通じた体験交流を行いました。皆でナン生地をこね、直火で焼く棒巻きパンを焼いたほか、唐津焼窯元今岳窯のご協力で陶器の成形にも挑戦。



交代でナン生地をこねる。



棒巻きパンを焼いて食べる。



粘土の扱いを学ぶ。



真剣な作陶風景。

# 伊中生徒会「第5回 西日本国際財団アジアKids大賞」受賞!!

財団法人西日本国際財団主催

3月12日に福岡で受賞式があり、在校生代表で新生徒会が出席。

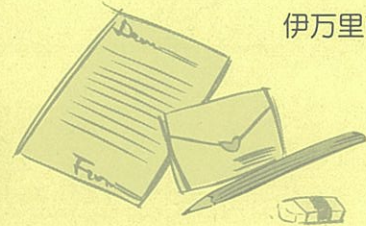
私たち伊万里中学校生徒会は、生徒会活動の一つとしてフォスタープラン委員会を設置し、1992年から18年間にわたり、全校生徒によるアルミ缶回収を行っています。回収したアルミ缶を換金し、その代金を援助資金として、日本フォスター・プラン協会を通して発展途上国の子どもたちへの支援を行ってきました。現在支援しているフォスターチャイルドはジェイ クリッシュナ・マハト(Jay-Krishna Mahato)君です。

各クラスの委員が毎日呼びかけを行い、年間60,000個を目標として取り組んでいます。アルミ缶回収の全校クラスマッチを実施したり、フォスタープラン便り等を発行して広報活動を行ったりなど、さまざまな工夫をして、生徒だけでなく保護者や地域の方々の協力も得ながら活動しています。



マハト君と文通をしたりしながらネパールのことを学んだり、日本のことを伝えたりして、国際交流もすることができ、より意欲的にボランティア活動をすることができています。今後も、伊万里中学校全体で取り組み続けていきたいと思ひます。

伊万里市立伊万里中学校生徒会



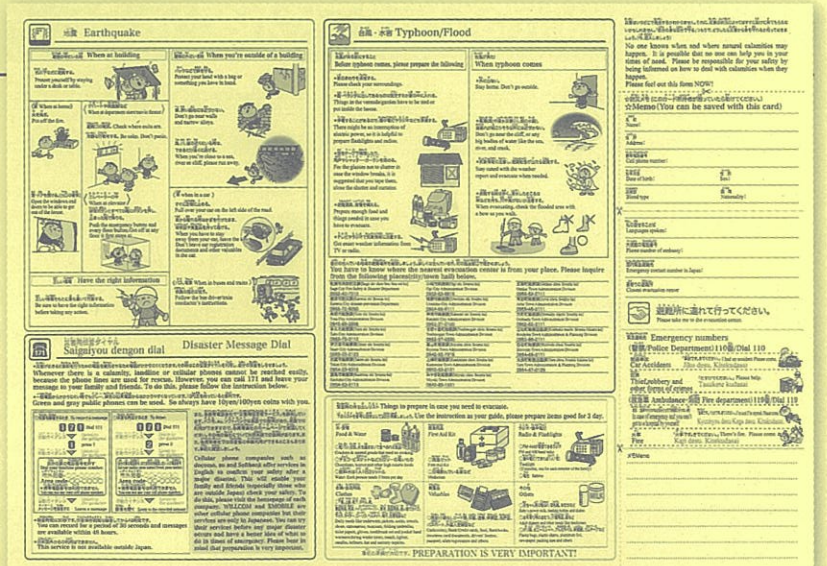
## 市内に住んでいる外国人の人へ

ぼうさいカード  
防災カードがあります。  
ひつようひと いまりしこくさいこうりゆうきょうかい  
必要な人は伊万里市国際交流協会まで  
れんらく  
連絡してください。(連絡先:電話22-7046)

ぼうさいカード  
※防災カードとは、地震や台風や火事などの  
ときどうすればよいか書いてあります。

さんこう さがけんこくさいこうりゆうきょうかいホームページ  
[参考 佐賀県国際交流協会ホームページ]

HP <http://www2.saganet.ne.jp/spira/>



# 「国際交流ひろば」

9月5日土曜日、恒例の「国際交流ひろば」が市民センターで開催されました。「いっしょに作ろう、世界の料理」と題して募集したところ、今年は小中学生合わせて30人の参加がありました。

講師はカナダ、ブルガリア、日本の方々にお願いしました。カナダのマイケル・ローアさんはスパゲティー・ポロネーズとガーリックトーストの二品を、ブルガリアのドンチョさんとオーリンさんはヨーグルトスープとジャガイモのチーズ焼き、ポーチドエッグの三品を、日本の小旗美帆さんは留学していたイギリスのコテージパイとスコーンの二品を、それぞれの国の郷土色豊かな料理を教えていただきました。子どもたちは、国別のグループに分かれて、交代で材料を切ったり炒めたり、調味料の分量を計ったり、とても楽しそうでした。

2時間程度で美味しい料理が出来上がり、皆で配膳していただきました。会食後はゲームをしたり、ブルガリアのビデオを観たり、イギリス留学時の生活の様子の写真を見たり、楽しいひと時を過ごしました。特にゲームのとき、子どもたちは元気いっぱい、見ている私たちも楽しい気持ちになりました。子どもたちは心に残る一日になったのではないかと思います。

こうした活動を通して、外国の人や文化に触れる機会を作ってあげることが、将来を担う子どもたちが、広い世界と視野を持つ手助けになるのではないかと思います。今回快く講師をしてくださいました皆様も伊万里の子どもたちとの交流が楽しい思い出になられたかと思います。

運営委員会座長 岩永浩子(国際ソロプチミスト伊万里)



## ★伊万里市国際交流協会とは (Imari International Exchange Society)



設立：平成元年(1989年)3月に市内の主な事業所・市民団体で設立

主な目的：伊万里市と世界の関係都市との間で産業をはじめ教育・文化・スポーツ等の交流を進め民間での活動を広く盛んにすること

活動：この目的を実現するために、協会会員が協調しながら、世界に開かれたまちづくり活動に取り組んでいます。

### 会員一覧(35団体)

※随時会員募集中

伊万里市  
伊万里市議会  
伊万里市教育委員会  
いまりSGG(善意通訳者の会)  
伊万里市日中友好協会  
伊万里ライオンズクラブ  
伊万里ロータリークラブ  
伊万里西ロータリークラブ  
国際ソロプチミスト伊万里

社団法人 伊万里青年会議所  
伊万里市観光協会  
伊万里商工会議所  
伊万里市農業協同組合  
伊万里陶磁器工業協同組合  
波多津漁業協同組合  
伊万里旅館組合  
伊万里飲食業組合  
伊万里機械金属工業会

伊万里金融協会  
伊万里市区長会連合会  
伊万里市地域婦人連絡協議会  
伊万里市文化連盟  
伊万里市子ども会連合会  
伊万里市スポーツ少年団  
伊万里市小中学校校長会  
伊万里市体育協会  
社団法人 伊万里・有田地区医師会

社団法人 伊万里建設業協会  
株式会社 名村造船所伊万里事業所  
佐賀県農業協同組合  
伊万里情報センター 株式会社  
NPO法人 国際協力の会MIS  
西松浦通運 株式会社  
株式会社 SUMCO伊万里事業所  
中国木材 株式会社 伊万里事業所  
(順不同)